第11回　北上川上流大規模氾濫減災協議会

資料4

「令和８年５月からの新しい防災気象情報について」

令和８年２月９日
盛岡地方気象台

防災気象情報の改善について

令和7年12月

水管理・国土保全局、気象庁

現在の主な防災気象情報と警戒レベルとの関係

国土交通省

- **警戒レベル**は、住民が災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう、**避難情報等を５段階に整理**したものです。（例：警戒レベル４＝避難指示、警戒レベル３＝高齢者等避難）
- **防災気象情報**は、**避難情報の発令や住民の自主避難の参考となる「警戒レベル相当情報」**という位置づけですが、警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があります。

警戒レベル

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報（避難情報等）
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
	＜警戒レベル４までに必ず避難！＞		
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	洪水、大雨、高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

市町村は、警戒レベル相当情報などを参考に、総合的に避難指示等の発令を判断する

現在の防災気象情報（警戒レベル相当情報）

警戒レベル相当情報	防災気象情報				
	洪水等に関する情報			土砂災害	高潮害
	指定河川洪水予報（河川毎）	洪水害（市町村毎）	大雨浸水害（市町村毎）		
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報（浸水害）		大雨特別警報（土砂災害）	高潮氾濫発生情報
4相当	氾濫危険情報			土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報
3相当	氾濫警戒情報	洪水警報		大雨警報（土砂災害）	警報に切り替える可能性が高い 高潮注意報
2相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報		高潮注意報
1相当					

防災気象情報と警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があり、「防災気象情報に関する検討会」において2年半かけて検討。その最終とりまとめ（令和6年6月）に沿って防災気象情報を改善。

新しい防災気象情報（令和8年５月下旬から運用開始予定）

国土交通省

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を５段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル４相当の情報として危険警報を新設します**。
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します**。（例：レベル４大雨危険警報 等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 １級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水	（警戒レベルごとの）住民がとるべき行動
警戒レベル５相当	レベル５ 氾濫特別警報	レベル５ 大雨特別警報	レベル５ 土砂災害特別警報	レベル５ 高潮特別警報	命の危険　直ちに安全確保！
	＜警戒レベル４までに危険な場所から かならず避難！＞				
警戒レベル４相当	レベル４ 氾濫危険警報	レベル４ 大雨危険警報	レベル４ 土砂災害危険警報	レベル４ 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル３相当	レベル３ 氾濫警報	レベル３ 大雨警報	レベル３ 土砂災害警報	レベル３ 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル２	レベル２ 氾濫注意報	レベル２ 大雨注意報	レベル２ 土砂災害注意報	レベル２ 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル１	早期注意情報				災害への心構えを高める

気象防災速報・気象解説情報

国土交通省

- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を発表します**。
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報　・・・極端な現象を速報的に伝える情報（府県単位でのみ発表）

現状	今後（令和８年度出水期～）
記録的短時間大雨情報	気象防災速報（記録的短時間大雨）
顕著な大雨に関する気象情報	気象防災速報（線状降水帯発生）
	気象防災速報（線状降水帯直前予測） (R8運用開始予定)
顕著な大雪に関する気象情報	気象防災速報（短時間大雪）
竜巻注意情報	気象防災速報（竜巻注意/竜巻目撃）

気象解説情報　・・・現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報（全国・地方・府県単位で発表）

現状	今後（令和８年度出水期～）
線状降水帯半日前予測を記載した全般/地方/府県気象情報	気象解説情報（線状降水帯半日前予測）
全般台風情報(総合情報)	気象解説情報（台風第○号）
大雨に関する全般/地方/府県気象情報	気象解説情報（大雨）

防災気象情報の令和8年5月下旬からの主な変更点

国土交通省

河川氾濫・大雨

- **洪水予報河川**では、新設する河川氾濫の特別警報を**レベル５氾濫特別警報**とし、
（発表には、河川管理者の氾濫通報を活用）
- **水位周知河川**では、これまでの水位情報による氾濫危険情報等の発表を続けつつ、
氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実を図る。
- **その他河川・下水道**では、**氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。
- **洪水警報**は、運用せず、**大雨の予報・警報と一体化。**
（レベル４大雨危険警報を新設）

土砂災害

- 警戒レベル４相当は、現在の**土砂災害警戒情報からレベル４土砂災害危険警報に変更。**
- **レベル３土砂災害警報**は、3時間先※に**レベル４土砂災害危険警報の基準に達すると予想される場合**に発表。

※4～6時間先にレベル４基準に到達すると予想が可能な場合にも発表

高潮

- **レベルに合わせた名称変更。**
- **気象庁**の潮位予測、**国土交通省**の波の打上げ高予測、**都道府県**の集約する地形情報等を結集し、国土交通大臣が**指定する海岸**について、**三者で共同して予報・警報**を実施
- **氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。

共通

- **情報名称にレベルの数字**をつけて発表。
- レベル２では「注意報」、レベル３では「警報」と**統一感を持った名称へ。**

河川氾濫等に関する情報について

河川氾濫等に関する情報の主な変更点（現行の情報）

国土交通省

＜現在の河川氾濫等に関する情報＞

分類		河川氾濫等に関する情報 洪水予報河川	河川氾濫等に関する情報 水位周知河川	左記以外の河川も含む洪水警報等	大雨に関する情報
河川数		約400河川	約1,800河川	－	－
発表主体		河川事務所または都道府県と気象台	河川事務所または都道府県	気象台	気象台
発表単位		河川ごと	河川ごと	市町村ごと	市町村ごと
対象とする主な現象		外水氾濫	外水氾濫	外水氾濫	内水氾濫
発表指標		水位（実測・予測）	水位（実測）	流域雨量指数・表面雨量指数（解析・予測）	表面雨量指数（流域雨量指数）（解析・予測）
情報名称	5	氾濫発生情報	氾濫発生情報		大雨特別警報（浸水害）
	4	氾濫危険情報	氾濫危険情報		
	3	氾濫警戒情報	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報（浸水害）
	2	氾濫注意情報	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報 ※警戒レベル相当情報としての位置づけなし
	1	早期注意情報			早期注意情報

- 河川ごとの情報（水防活動用の情報）と市町村ごとの情報（一般向けの警報等）がある。
- 気象台の発表情報に、警戒レベル４相当や５相当の情報がないものがある。
- 大雨警報・注意報は、警戒レベル相当情報としての位置づけがない。

河川氾濫等に関する情報の主な変更点

国土交通省

- 河川氾濫等に関する情報は、**洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、これを一般向けの警報扱い**とする。これまでの気象台による**市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行わない**。
- **水位周知河川の氾濫危険情報等のレベル毎の水位の情報は、警戒レベルとの関係を含めてこれまで通りの運用とし、洪水予報河川への移行を促進する。**
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけ。**洪水予報河川以外の河川についても大雨に関する情報の中で一緒に扱う**。

河川氾濫等に関する情報				大雨に関する情報
分類		洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む洪水警報等	大雨に関する情報
河川数		約400河川	河川事務所・都道府県による水位情報は、これまでどおり発表することとし、警戒レベルとの関係は変更しない。 当面は、大雨に関する情報でも扱う。 （洪水予報河川への移行を促進）	大雨に関する情報で扱う。	–
発表主体		河川事務所または都道府県と気象台			気象台
発表単位		河川ごと			市町村ごと
対象とする主な現象		外水氾濫			内水氾濫及び洪水予報河川以外の外水氾濫
発表指標		水位（実測・予測）			表面雨量指数・流域雨量指数（解析・予測）
情報名称	5	レベル５氾濫特別警報			レベル５大雨特別警報
	4	レベル４氾濫危険警報			レベル４大雨危険警報
	3	レベル３氾濫警報			レベル３大雨警報
	2	レベル２氾濫注意報			レベル２大雨注意報
	1	早期注意情報			早期注意情報

大雨に関する情報について

大雨に関する情報について

- 現在の大雨（浸水害）の特別警報・警報・注意報をベースに、洪水予報河川以外の外水氾濫等も対象に、５段階の警戒レベルに合わせて情報発表（発表主体は気象台）。
- レベル４大雨危険警報を新たに警戒レベル４相当情報として新設。

現在

大雨特別警報（浸水害）

大雨警報（浸水害）

大雨注意報（浸水害）

降った雨が地表面にどれだけ溜まっているかを指数化した表面雨量指数を発表基準にして、低い土地の浸水被害など内水氾濫を対象に発表。

※特別警報（浸水害）については、表面雨量指数だけでなく流域雨量指数も基準に使用

今後

レベル5大雨特別警報

レベル4大雨危険警報

レベル3大雨警報

レベル2大雨注意報

内水氾濫に加えて、洪水予報河川以外の外水氾濫についても対象にする。
このため、発表基準に流域雨量指数の基準も加える。
新たにレベル４相当の情報も新設。

ご清聴ありがとうございました。